

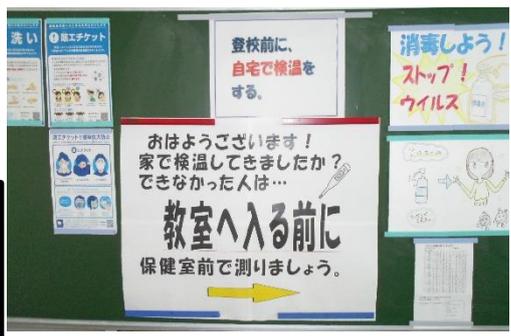
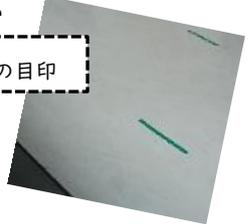


【訂正版】

感染しない、させないために、私たちができること

- ・抵抗力をつける（免疫力を高める）
- ・感染源を断つために 朝の検温
- ・感染経路を断つために こまめな手洗い

●学校における新型コロナウイルス感染症対策！

《学校生活における感染拡大防止のための活動》	
登校前	家庭で必ず検温をする。平熱より高い体温の場合や微熱でも風邪の症状がある場合、また強い倦怠感、味覚・嗅覚に異常がある場合は登校しない。 
登校時	<ul style="list-style-type: none"> ・外からのウイルスを持ち込まないために生徒玄関でアルコールによる手指消毒をする。手荒れが心配な生徒は石けんで手洗いをする。 ・万が一、体温を測り忘れたら、 教室へ入らずに保健室前で測定する。 
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>家で検温ができなかった生徒は、登校後、教室へ行く前に保健室前で検温をする。</p> <p>熱がある場合は、教室へ行かず、保健室に待機する。</p> </div>	
朝の会	保健委員が健康観察をする。
授業	<ul style="list-style-type: none"> ・休み時間は保健委員が窓やドアを開け、こまめな換気をする。（可能であれば2方向の窓を同時に開けること） ・休み時間は密を避けた行動をとる。（手が届かない距離の確保を心がける） ・トイレ、手洗い場前では「密閉」「密集」「密接」を防ぐために距離をおいて並ぶ。（テープの目印あり）  テープの目印 ※嫌悪、偏見、差別的な言動をしない、同調しないこと。 ・共用の教材を使用した後は手洗いをする。 ・咳エチケットで感染拡大防止。
給食	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いをする。会話を控え、自分の席に座る。 ・三角巾・エプロンはポリの手提げ袋に入れ、机の横に掛ける。（1週間個人持ち）
清掃時間	<ul style="list-style-type: none"> ・会話を控え、素早く清掃に取り組む。清掃後は手洗いをする。 ・ゴミ出しはビニール袋ごと捨て、新しい袋を取り付ける。（水・金）
部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内においてはこまめな換気と清掃をする。 ・タオルは共用しない。 ・発熱等の症状が見られる場合は自宅で休養する。
1日を通して	バランスのとれた食事、十分な睡眠。抵抗力をつける（免疫力を高める）ための基本的な生活習慣を心がける。

- ハンカチ、タオルに名前を記入する。
- 使用後のマスクは家へ持ち帰ること。
- ゴミは教室の蓋付きのゴミ箱に捨てること。
- 床に物を置いたりしない。
- 物の貸し借りはしない。
- できるだけお互いの接触をさける。
- 当面の間、体育館でのボール遊びは控える。

〈ゴミの捨て方〉

- ❗ マスクを捨てない。
- ❗ 学習プリントや連絡プリントを捨てない。
- ❗ フタの開け閉めはゆっくり、やさしくする。
- ❗ ゴミ出しはビニール袋ごと捨て、新しい袋を取り付ける。

いつも ココロに コロナ対策！

《参考：北国新聞 令和2年5月31日》

外出するとき、学校に行くとき、いつも忘れ物をしないよう、チェックする皆さんも多いと思います。これからの生活では、新型コロナウイルスへの感染予防対策もココロにしっかりと忘れないよう携帯することも大切です。もう十分注意しているから大丈夫・・・そんな声も聞こえますが、今いちど、家族や大切な仲間みんなで対策への意識を共有しましょう。頑張ることに疲れたら、ひと休みしてまた前を向く、新しい生活にむけて、みんなのココロをひとつに。



【かぞくみんなで チェック】

- 毎朝体温を測ろう。
- すれ違うときは距離をとろう。
- よく触る場所はこまめに除菌しよう。
- 体調が悪いときは無理せず休もう。
- 買物は、計画的に素早く済ませよう。
- オンライン会議を活用しよう。
- 支払いは、電子決済を使おう。
- お店は、予約制を活用しよう。
- 地域の感染状況に注意しよう。
- 誰とどこで会ったかメモしよう。

【ボクとワタシの チェック】

- こまめに手を洗おう。
- 手で顔を触らないようにしよう。
- 友達との会話は真正面をさけよう。
- 遊びに行くなら外で遊ぼう。
- 混んでいたら違う場所で遊ぼう。
- 外では、あちこち触るのをやめよう。
- 友達と距離をとろう。
- 具合が悪いときはすぐ知らせよう。
- 不安なときは、家族に話そう。
- よく食べて、よく眠ろう。